

寄附事業概要

青島日本人学校

学校運営理事長 宮部 隆弘

校長 青木真樹子

1 事業名 青島日本人学校校舎維持及び教育環境整備支援事業

2 背景

青島日本人学校は 2004 年に創立され、現在 23 年目を迎えております。創立時 6 名であった在籍児童生徒数は、年度を重ねるにつれ徐々に増加し、2011 年には 118 名となり、在籍児童生徒数の増加に伴い、2008 年には学校を現在の校舎に移転しました。

しかし、近年児童生徒数は減少傾向であり、在籍数が少ない状態（児童生徒数 26 名：令和 8 年度 9 月 10 日現在）が続いており、授業料収入が限られている中で学校運営を行っております。

青島日本人学校が末永く存続し、在外教育施設として充実した教育を行うことは、未来を担う子どもたちへの教育に果たす役割、また青島の日本人社会や企業活動の支えとしての役割も大きいところです。今後も充実した学校経営に必要な予算確保のために多くの皆様からのご寄附のご協力をお願いしております。

お寄せいただいた寄附金については、青島日本人学校の校舎維持及び教育環境整備の費用に活用させていただきます。ご協力よろしくをお願いいたします。

3 目的

少人数ならではの手厚い指導、魅力的な授業づくり、主体的・体験的な授業づくりの実現を通して教育環境を整え、少人数環境においても校舎を維持し、安全・快適な学校生活を送ることができるようにすること。

4 寄附の方法

(1) 企業や団体からの寄附(日本在住の方)

日本国内事業者（青島近郊に駐在拠点のある会社の本社を含む）、または、青島日本人学校の活動に賛同いただける会社（日本国内事業者を含む）からの寄附。

→ 学校までお問い合わせください。メールアドレス：qingdaojs@qingdaojs.org (事務：徐)

(ご連絡いただいた後、海外子女教育振興財団から連絡が入ります。)

(2) 企業や団体からの寄附(中国在住の方)

青島近郊に駐在拠点のある会社、または、青島日本人学校の活動に賛同いただける会社からの寄附。 → 学校までお問い合わせください。メールアドレス：qingdaojs@qingdaojs.org (事務：徐)

(ご連絡いただいた後、振込先をお伝えいたします。)

(3)個人からの寄附(日本在住の方)

卒業生や、元職員等の現在日本国内で生活していられる方からの寄附。

→ 寄附額が 100 万円以下の場合は、海外子女教育振興財団のポータルサイトに登録後、専用ページから寄附をお願いします。

(寄附額が 100 万円を超える場合は銀行振込となります。海外子女教育振興財団まで寄附の旨、ご連絡をお願いします。)

財団 HP : <https://www.joes.or.jp/collection/zaigaikifukin>

(4)個人からの寄附(中国在住の方)

保護者や卒業生、青島日本人会員等の現在中国国内で生活していられる方からの寄附。

→下記の QR コードを読み取り、寄附をお願いします。(友人申請なしでの寄附を希望する方は、右の QR コードをご利用ください。)

寄附を希望する方はこちら↓



青島日本人学校 募
金箱



◎ 寄付証明の発行が可能です。

※ 友人申請が必要です。

※ ご寄付いただける旨を、申請時にお申し付けください。

友人申請なしでの寄附を希望する方はこちら↓

推荐使用微信支付



青島日本人学校 募金箱(***E)

 微信支付

※ 寄付証明を発行できません

※ 友人申請は不要です。

5 その他

(1) 寄附者へは、お礼として、寄附いただいたことを証明する書類(お礼状)を発行いたします。
(お名前と連絡先をご連絡いただいた方)

(2) 寄附者の名前(企業名または個人名)を賛助会員という形で本校ホームページ、本校公式 WeChat に記載して紹介させていただきます。(100 円または 100 円相当の日本円以上のご寄附をいただき記載について同意をいただいた方)

※2,000 円または 2,000 円相当の日本円以上ご寄附をいただき記載について同意をいただいた方は、青島日本人会のホームページにもお名前を記載して紹介させていただきます。